

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年6月5日	
愛知県知事 殿	
提出者 住所 千葉県千葉市中央区松ヶ丘町24番地4 氏名 シンコー株式会社 代表取締役 阿部 博文 電話番号 0438-37-4075 鈴木 佳代子	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	愛知県内 各現場
事業場の所在地	愛知県内 各現場
計画期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：種別工事業 小分類：とび・土工工事業
②事業の規模	前年度の元請完成工事高 165,000千円
③従業員数	47名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】 *別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

② 計画	【目標】 *別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙 産業廃棄物の一連の処理の工程

◎解体工事

建築物・構造物の解体工事

↓

廃棄物の発生 *1

↓

廃棄物の分別、搬出

*1

がれき類
(コンクリートがら・アスファルトがら)

↑

破碎(委託)

↑

再利用

ガラス・陶磁器くず

↑

分別・破碎(委託)

↑

再利用

廃プラスチック類

↑

圧縮(委託中間処理)

↑

再利用

木くず

↑

破碎(委託中間処理)

↑

再利用

繊維くず

↑

圧縮(委託中間処理)

↑

再利用

混合廃棄物

↑

分別・破碎(委託)

↑

再利用

石綿含有産業廃棄物

↑

二重梱包(委託)

↑

埋立処分

金属くず

↑

圧縮(委託中間処理)

↑

再利用

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】									
産業廃棄物の種類	アスファルトがら	混合廃棄物	汚泥	ガラス・陶磁器くず	がれき類	含有水	木くず		
①現状	排出量	346.32t	18.542t	8.77t	504.36t	0.22t	103.43t		
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	石綿含有産業廃棄物	廃アルカリ	廃石膏ボード	廃プラスチック類				
排出量	4724.16t	11.57t	0.009t	50.14t	55.835t				

【目標】

産業廃棄物の種類	アスファルトがら	混合廃棄物	汚泥	ガラス・陶磁器くず	がれき類	含有水	木くず		
②計画	排出量	0t	0t	0t	0t	0t	0t		
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	石綿含有産業廃棄物	廃アルカリ	廃石膏ボード	廃プラスチック類				
排出量	0t	0t	0t	0t	0t				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（年度）実績】									
産業廃棄物の種類	再生利用を行った産業廃棄物の量	再生利用を行う産業廃棄物の量							
①現状	t	t							
②計画	t	t							

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（年度）実績】									
産業廃棄物の種類	中間処理により減量した産業廃棄物の量	中間処理により減量した産業廃棄物の量							
①現状	t	t							
②計画	t	t							

【目標】

産業廃棄物の種類	再生利用を行った産業廃棄物の量	再生利用を行う産業廃棄物の量							
①現状	t	t							
②計画	t	t							

【目標】										
産業廃棄物の種類										
全処理委託量										
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類										
全処理委託量										
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画